

本年の秋まき小麦の雪腐病防除は 「フロンサイド SC」で実施しましょう！

「フロンサイド SC」は、雪腐病に対して残効が長く効果の高い薬剤です。

また、「なまぐさ黒穂病」の発生地区では、「フロンサイド SC」の散布で発生が抑えられている事例もあり、雪腐病防除の際の使用が推奨されています。

上川管内では、秋まき小麦の「なまぐさ黒穂病」の発生が拡大している状況にあります。本年の雪腐病防除では、「フロンサイド SC」を使用するようにして下さい。

なお、「フロンサイド SC」は無人ヘリでの登録がありませんので、10月中旬～下旬をめどにスプレーヤ、ビークル等での散布を行って下さい。

※「なまぐさ黒穂病」に感染しやすい条件

感染は越冬前から始まります。土壌表面が主要な感染場所で、積雪期間が長いと感染期間が長くなり発病は増加します。また、発芽には5℃の湿潤条件が1ヶ月以上必要で、積雪前の低温多湿条件が長いことが感染を助長します。

農薬の安全使用について

- 農薬散布に当たり、近接する作物へ飛散しないように十分注意しましょう！
- 農薬は必ずラベルを読み、使用量・時期・回数を確認し適正に使用しましょう！